

1 教育目標（園是）

正しく 強く 仲良く

2 めざす園児像（園の誓い）

- (1) 私たちは 仏さまに手を合わせます
- (2) 私たちは お約束を守ります
- (3) 私たちは ありがとうございます
- (4) 私たちは お友達と仲良くできます

3 教育方針

生命の尊さ 感謝の心を育む
～あるがままの姿で 一人ひとりを育てる～

4 学年の教育目標

(1) 年年少

- ・園生活を知り、教師に手伝ってもらいながら、自分でしようとする。(知)
- ・集団で過ごす中で、友だちの存在に気づきかかわろうとする。(徳)
- ・教師や友だちと体を十分に動かして遊ぶ心地よさを感じる。(体)

(2) 年少

- ・園生活の流れや生活の仕方がわかり、自分でしようとする。(知)
- ・集団で過ごす中で、相手の思いに気付き、自分の要求や感じたことを表現する。(徳)
- ・教師や友だちと一緒に生活する中で基本的な生活習慣を身に付け、安定した気持ちで過ごす。(体)

(3) 年中

- ・身の回りのいろいろなことに興味・関心をもち、思ったことや考えたことを表現する。(知)
- ・友だちと一緒に遊ぶ中で、ルールや決まりを守り、自分の思いを話したり相手の気持ちに気づいたりする。(徳)
- ・園生活や遊びの中で決まりを守り、基本的な生活習慣や態度を身につける。(体)

(4) 年長

- ・様々な経験を重ねる中で自信を持ち、自分で考え判断する。(知)
- ・友だちと協力しながら、責任をもってそれぞれの役割をやり遂げ、充実感を味わう。(徳)
- ・見通しをもって自ら規則正しい生活を送ることができる。(体)

5 長期目標および中期目標

(1) 健康領域

【長期目標】

健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣や態度を育て、健全な心身の基礎を培う。

【中期目標】

- ①自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする環境づくりに努める。
- ②健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身につけさせる。

(2) 人間関係領域

【長期目標】

人々への愛情や信頼感を育て、自立と共同の態度及び道徳性の芽生えを培う。

【中期目標】

- ①幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動する充実感を持たせる。
- ②身近な人と親しみ、関わりを深め、愛情や信頼感を持たせる。
- ③社会生活における望ましい習慣や態度を身につけさせる。

(3)環境領域

【長期目標】

自然などへの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。

【中期目標】

- ①身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持たせる。
- ②季節の移り変わりの様子を自分の身のまわりの自然と感じ、関わろうとする態度を培う。

(4)言葉領域

【長期目標】

日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。

【中期目標】

- ①自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わわせる。
- ②人の言葉や話などを聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わわせる。
- ③日常生活に必要な言葉がわかるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、先生や友だちと心を通わせることができるようにする。

(5)表現領域

【長期目標】

多様な体験を通じて、豊かな感性を育て、創造性を豊かにするよう取り組む。

【中期目標】

- ①感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しませる。
- ②生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しませる。

6 学期のねらい

① 1 学期

◎年年少

- ・新しい生活や環境に慣れ、安心して園生活を過ごす。

◎年少

- ・園や担任に親しみをもち、安心して園生活を送る。

◎年中

- ・教師が見守る中で身の回りのことを自分でしようとする。

◎年長

- ・年長児になった喜びと自覚を持ち、友だちや教師と一緒に園生活を楽しむ。

② 2 学期

◎年年少

- ・生活や環境に親しみ、安心して園生活を過ごす。

◎年少

- ・園生活のリズムが分かり、身の回りのことは自分でしようとする。

◎年中

- ・体を伸び伸びと動かして、遊ぶ楽しさやみんなと一緒に活動する楽しさを味わう。

◎年長

- ・友だちと力を合わせてひとつのことに取り組む楽しさを味わう。

③ 3 学期

◎ 年年少

- ・自分の好きな遊びを見つけ、教師や友だちと一緒に遊ぶ。

◎ 年少

- ・自分からすすんで友だちとかかわり、いろいろな遊びを楽しむ。

◎ 年中

- ・友だちとかかわりの中で自分の思ったことを表情や態度で示し、言葉で表すとともに相手の気持ちに気づく。

◎ 年長

- ・就学に向けて自分から気付いて身のまわりのことや持ち物の管理を行い、生活の自立をしていけるようになる。

7 令和 7 年度の行動計画（重点目標）

(1) 健康領域

- ・子どもの気持ちを尊重し、自信や自尊心を育てる言葉がけやかかわりを心がける。
- ・「一日の教育活動の流れ」を子どもたちにわかりやすく示したり説明したりする。
- ・「手洗い」や「消毒」の指導を行い、空気清浄機の整備や換気等、教室の生活環境を整える。
- ・給食において、食に興味を持てるような話をしたりして食べることへの関心や自信が持てるようにする。

(2) 人間関係領域

- ・子どもたちの興味や実態に即した活動内容を考え、段階に応じた集団遊びを実施する。

(3) 環境領域

- ・祝日や行事（年中行事や季節の行事など）について、子どもたちに分かりやすく伝える。

(4) 言葉領域

- ・日々の教育活動を通して子ども自身の表現を大切にし、活動後振り返りや話し合いを行う。

(5) 表現領域

<音楽分野>

- ・毎月の歌を大切にし、発達段階に応じた曲を演奏したりリズム遊びをしたりするなどの活動に取り組む。

<造形分野>

- ・感じたこと考えたことを自由に描いたり作ったりできるよう努める。

<運動分野>

- ・自分のイメージを動きで表現したり、演じて遊んだりすることにより、楽しさを味わえるよう努める。